

能登ヒバには、高い抗菌・抗ウイルス性や快適性があることがわかりました!!

内装、特に床や水回りなどの衛生面が気になる部分での使用に適しています。

【全国初となる研究】

石川ウッドセンターでは、

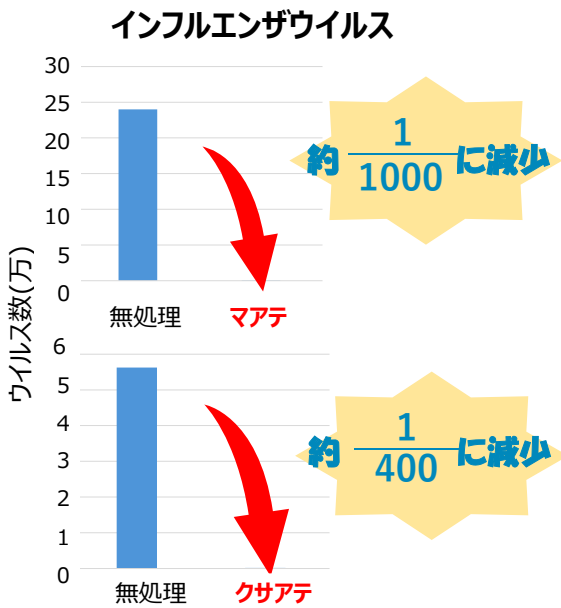
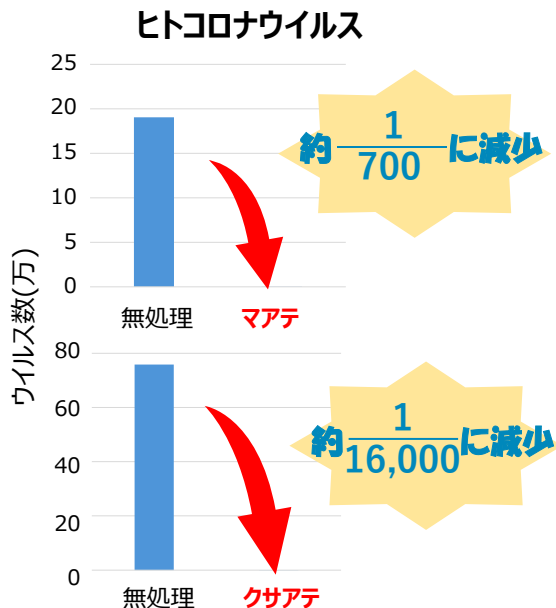
- ・能登ヒバ材の抗菌・抗ウイルス性能等
- ・能登ヒバ材を建築内装に用いた快適性の研究を令和3～7年度にかけて行いました。



抗ウイルス性試験

能登ヒバ（アテ）の主要品種マアテ・クサアテの心材部分で試験しました。心材とは、丸太断面の中心部で色が濃い部分のことです。なお、色が薄い外周部を辺材といいます。

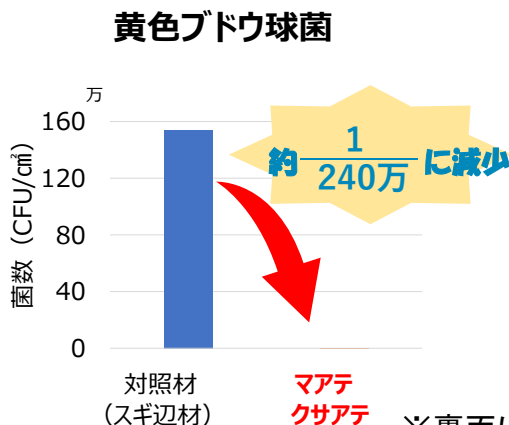
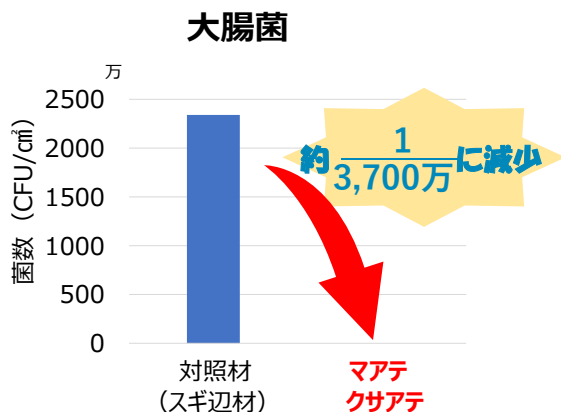
▶能登ヒバ材に2時間接触させたところ、ウイルス数が大幅に減少しました。



無処理：能登ヒバ材に接触させない場合

抗菌性試験

▶能登ヒバ材はスギ辺材と比べ、菌数がほぼ検出されない程度に減少しました。

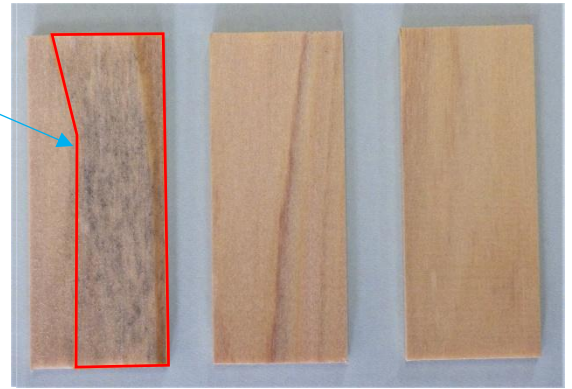


※裏面に続きます。

抗カビ性試験等

- ▶カビの胞子を植付け、4週間後に比較したところ、スギ辺材と比べて能登ヒバ材は**大幅にカビの繁殖が抑えられました**（写真右）。
- ▶抗ダニ性能試験でも、スギ辺材と比べて能登ヒバ材は**ダニを寄せ付けない結果**が得られました。

カビが発生



スギ
(辺材)

クサアテ
(心材)

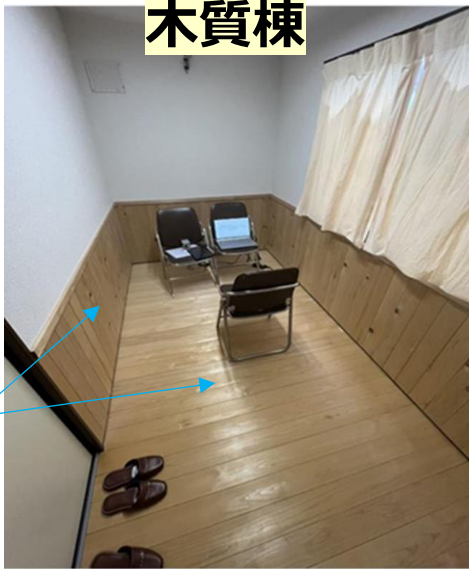
マアテ
(心材)

人への快適性

能登ヒバ材からは、ツヨプセンと呼ばれる**独特のにおい成分**が多く出てくることがわかっています。

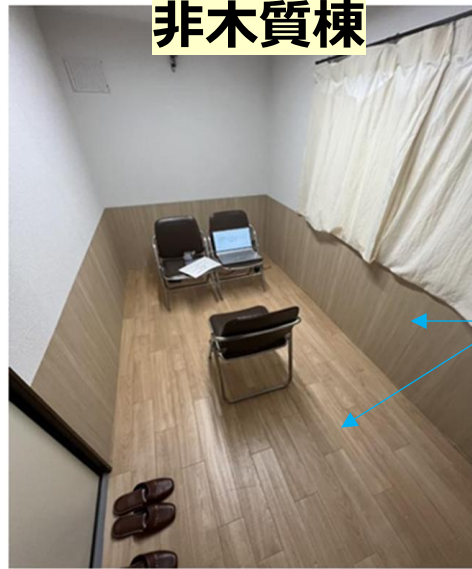
木質棟と非木質棟の中へ約40名の方に入ってもらい、感じたことへのアンケート等を行いました。

木質棟



内装に**能登ヒバ材**を使用

非木質棟



内装に木目のビニールクロスを使用

▶回答結果

- ・全体的に、木質棟に**ポジティブなイメージ**を持つ人が多い。
- ・木質棟では約9割の人が**においを感じた**。
- ・木質棟では、非木質棟に**比べにおいが快い**と感じる人が多い。

協力：加賀木材（株）、（株）大和環境分析センター、九州大学、
（株）食環境衛生研究所、金沢工業大学、森林総合研究所

能登ヒバとは（写真右）

石川県の木「アテ」のことです。アテは青森ヒバと同じもので能登地方での呼び名です。主に能登地方に分布しており、能登を象徴する林業樹種です。スギと比べて成長が遅いのですが、日陰に強く大木の下でも成長できます。また、スギと比べ強度が高く、耐久性もあります。



<発行者、詳しい内容についての問合せ先>

■石川県農林総合研究センター 林業試験場 石川ウッドセンター
〒920-2306 白山市河内町吉岡東75番地1 電話 076-273-1873
E-mail: iwc@pref.ishikawa.lg.jp
ウェブサイト: <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ringyo/iwc/index.html>

